



皇學館大学 CLL 活動

KOGAKKAN UNIVERSITY

CLL activity

Forming vigorous,
sustainable regional communities.



「伊勢志摩定住自立圏共生学」教育プログラムによる地域人材育成

持続可能で活力ある地域の形成は、三重県南勢エリアに位置する本学にとって喫緊の課題です。本学がこの伊勢志摩圏域における地域社会システム再構築のための拠点となるとともに、圏域の未来を担う有為な人材の育成に責任を持つことが求められています。

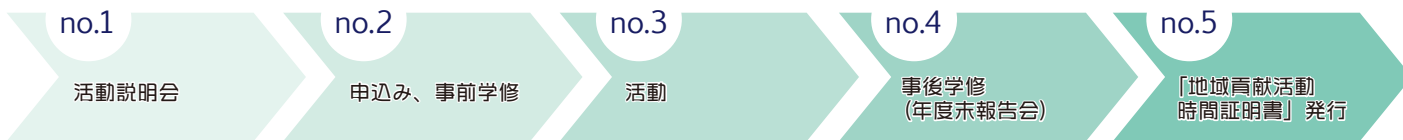


CLL 活動とは？

CLL (Community Learning Labo) 活動は、伊勢志摩定住自立圏を中心とする三重県内の地域課題について体験を通して学ぶ学修プログラムです。大学の講義だけでなく、現地さまざまな体験を通して感じ、考え、話し合ったりすることで、多くのことを学ぶことができます。平成27年のスタートから、延べ1400名を超える学生が現地で多くのことを学びました。令和4年度は24の活動に取り組んでいます。(5月末現在)

CLL 活動の3つの目的
1. 地域の課題に学生・大学が取り組み、地域の活性化に向けて共に活動する。
2. 学生が地域活動することにより、学内だけでは学べないことを体験する。
3. 大学と地域が協働して、「伊勢志摩定住自立圏」を中心としながら、新たに人や地域がつながる仕組みをつくる。

CLL 活動の流れ



新たに始まる CLL 活動を紹介します。事前にチラシ等でお知らせします。



活動説明会

事前に心構え、よりよい学修のために事前学修を教員が行います。(1時間程度)



事前学修

活動時間認定の為、記録票へ記入します。



活動

学修効果を高める為、活動を振り返ります。



年度末報告会

学長名で発行し、就職などの際の自己PRに活用できるようにしています。



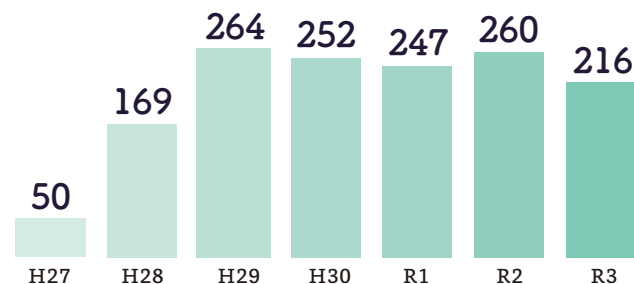
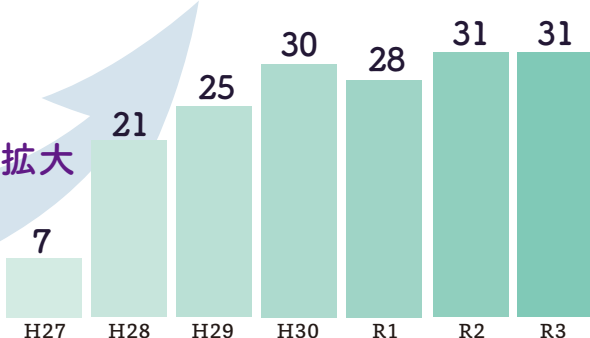
地域貢献活動時間証明書

データから見る皇學館大学 CLL 活動

活動数は 7 年間で

4.4 倍に拡大

(活動数)



参加人数の推移 (名:延べ人数)



主な CLL 活動

Kitchen Project

伊勢市社会福祉協議会が運営している、生活困窮家庭の子どもを対象とした学習支援事業に通っている子ども（小4～中3）へお弁当を提供する活動。

<p>「広報いせ」特集記事制作プロジェクト</p> <p>特集記事を最初の企画段階から写真撮影・取材・編集・校正を経て完成までを行う。</p>	<p>農業の魅力発見！南紀みかん援農隊プロジェクト</p> <p>農作業の体験実証等を通じて活動モデルを提案し、隊員の募集方法、地域や農業の魅力を発信するためのおもてなしの仕方等を JA、市町、農業者等と協議・検討する。</p>	<p>若者の投票率 UP! プロジェクト</p> <p>「若者の投票率の低さ」を解決するため、学生が主体となって、選挙啓発活動の企画・運営、投票率を向上させるための提案書作成等、様々な取り組みを考え実行する。</p>	<p>度会カフェリョクプロジェクト</p> <p>より多くの人に度会町や伊勢茶の魅力を知ってもらい、また地域活性化を図っていく。</p>
<p>TMK ミライデザイン PJ (玉城町明るい未来推進プロジェクト)</p> <p>ワークショップ等を通じて、玉城町のミライを住民の皆さんとともにデザインしていく。</p>	<p>地域活性化サポーターズ FIT</p> <p>伊勢市の山田（中心市街地）を中心に、まちが抱えている問題を解決すべく、課題の検討、調査、提案、実施、検証を行っている。</p>	<p>ばりっ子会議から市政への提言 PJ</p> <p>子どもたちの話し合いに加わって、子どもたちの考えを引き出して意見としてまとめていき、名張市長への提言につなげていくサポートをする。</p>	<p>だんだんお花畑プロジェクト in 玉城町</p> <p>里山周辺に点在する遊休農地を活用した秋播き春咲き花のガーデニングコンテストと関連イベントなどの企画・運営を行う。</p>
<p>The Histories of Ise 行政文化資源の利活用</p> <p>平成11年度～平成24年度にかけて編さん・刊行された『伊勢市史』全8巻の文化資源としての史資料の利活用を図る取り組み。</p>	<p>宇治山田駅前賑わい創出事業</p> <p>伊勢市明倫地区の地域課題を踏まえて、開催イベントの企画・運営、アンケート調査結果に基づく振り返り作業を行い、効果や問題点の検討、次年度に向けたアイデア出しを行う。</p>	<p>若者への「スマホでみえ得キャンペーン」利用促進 PJ</p> <p>「スマホでみえ得キャンペーン」の利用促進に取り組み、若い世代の利用率を高めるとともに、得られたデータを若者の視点で分析、観光振興に役立てる。</p>	<p>皇學館みらい対話団</p> <p>多様な人たちが集まり、伊勢志摩の地域課題について対話する場を創る活動。</p>
<p>鳥羽なかまち（仲間ち）で地域活性化に取り組もう！</p> <p>鳥羽なかまち地区の「空き家等の活用」「新たな賑わいの創出」などを目的に、コワーキングスペースの企画・運営、情報発信、フィールドワークや地域活動への参加、住民との交流を行う。</p>	<p>リニアインパクト最大化プロジェクト ～2037年に三重県が変わります！～</p> <p>伊勢志摩圏域におけるリニア中央新幹線開業後の効果や変化を予測し、効果を最大限に引き出すためのアイデア、課題解決策や県民への PR 手法を考える。</p>	<p>児童・生徒とともに学び成長するプロジェクト</p> <p>児童・生徒の抱えるさまざまな問題・課題にはどのようなものがあり、どのように向き合うことが求められるのか、ということについて、講義やグループ活動を通して学び、児童・生徒の現状について、自分たちにできる役割を一緒に考える。</p>	<p>オール三重ムービーサポーターズ</p> <p>オール三重ムービーサポーターズは、「法定相続人（仮）」の映画制作を応援するプロジェクト。映画の撮影地である三重県を中心に、映画を盛り上げていくことを目的に活動する。</p>
<p>産学官連携 日本酒プロジェクト</p> <p>産学官民連携により米作り⇒酒造り⇒日本酒販売を通じて6次産業化の実践を学ぶ。</p>	<p>「gift of Ise（仮）」プロデュース プロジェクト</p> <p>「贈られて嬉しい伊勢らしいギフト」という視点で、伊勢の魅力を発信できる商品を選定。ガチャガチャの WEB 版サイトを使って大切な人への贈り物の新しい形を提案する。</p>	<p>ハピふるプロジェクト ～とっておきの居心地づくり～</p> <p>①「市内ふれあい・いきいきサロン」、②「大学内コミュニティカフェ」、③「伊勢市社会福祉協議会サテライト」の企画・運営、補助を行う。</p>	<p>えりはらのばんやさん</p> <p>障がい者支援施設「えりはら」の手作りパンの製品企画・PR 動画作成・販売促進および毎月のフェアのチラシデザイン・図案作成等を行う。</p>
<p>竈方集落（限界集落）デザインプロジェクト</p> <p>平成28年度に行った集落点検以降の竈方集落の変化を追跡するとともに、集落の歴史・文化に触れながら集落再生につながる将来ビジョンを作成していく。</p>	<p>いせ移住 PR 支援プロジェクト</p> <p>伊勢まちづくり会社とともに、伊勢市シティプロモーション・移住促進 PR について、企画・検討、事業の推進を行っていく。</p>	<p>大学生「立志塾」</p> <p>地域の教育格差という地域課題に取り組む「新しい塾」を学生のアイデアをもとに企画し、その運営についても学生主体で取り組む。</p>	<p>活動内容は HP、Facebook でチェック！</p> <p>HP Facebook</p>

延べ活動時間（平成28年度～令和2年度）

17,104.53時間

連携市町（伊勢志摩定住自立圏）

3市5町

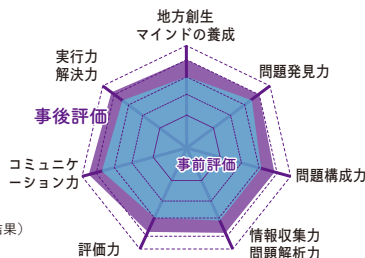
（令和3年度）

名張市
津市
松阪市
東紀州地域（熊野市及び御浜町）
で活動を展開

■…事前評価
■…事後評価

（令和2年度参加者自己評価アンケート結果）

すべての評価項目で自己評価が活動前よりも上昇



Q. キャンパスで学べないことを体験できたと思う。 Yes 89%

Q. CLL 活動は地域の人と大学生をつなぐ仕組みとして機能していると思う。 Yes 96%

Q. 来年度も引き続き、この活動に参加したい。 Yes 74%

（そう思う+ややそう思う合計人数）

センパイの声

CLL 活動で活躍する、先輩の体験談をご紹介します。



広報いせ特集記事制作プロジェクト

増井 香苗さん 本城 美紗稀さん
現代日本社会学部 文学部
現代日本社会学科 国文学科

地域の魅力あふれる広報紙を 同世代にも広めていきたい

市役所職員や社会人の方との活動が多く、貴重な経験ができます。活動を通してコミュニケーション能力や実行力が身に付きました。今後も同世代に広報紙を読んでもらえるよう活動を続け、地域の魅力を市民の方々に発信します。
(増井香苗さん)

目指すは読みたくなる紙面！ 読者の反応にやりがいアップ

知られざる伊勢市の魅力やスポットに注目し、市民の方々が読みたくなる紙面を制作してきました。嬉しかったのは「広報いせ、面白かったよ」という県内外の友人の声！これからも若い世代が手に取りたくなる広報紙を作成します。
(本城美紗稀さん)



広報紙の制作をとおして、多くの人と関わり、多彩な経験をしました

スキルを持ち寄り課題解決。 伊勢茶の魅力を伝えていきます

伊勢茶・日本茶の魅力を発信することを目的とし、「宇治山田の和紅茶」の販売・商品開発を行っています。接客やオンラインミーティングなど慣れないことも、それぞれの強みを活かしてクリア。自ら考え課題解決の力が身に付きました。



地元商店街で和紅茶の販売



度会カフェリョクプロジェクト

伊藤 凜基さん
現代日本社会学部
現代日本社会学科

投票率向上のために試行錯誤！ 活動を通して、選挙への意識も変化

「投票率を上げる」というのは難しい課題ですが、選挙管理委員会の方々をはじめ、多くの方々に協力していただきながら活動しています！他の人の考えや想いを聴きながら共に考えられるのは貴重な機会。選挙への意識もより強くなりました。



模擬投票では投票箱を初めて組み立てました



若者の投票率UP!プロジェクト

大道 友美菜さん
現代日本社会学部
現代日本社会学科


皇學館大学
未来へつなぐ日本のこころ

[問い合わせ先]

教育開発センター 地域課題学修支援室 企画部 地域連携推進室

TEL 0596-22-8542

TEL 0596-22-8635

〒516-8555

三重県伊勢市神田久志本町1704

<http://kogakkan-u.ac.jp>



皇學館 COC

検索

機種によっては読み取れない場合があります。

◀皇學館大学オフィシャルサイトCOCページ

Facebook ページ▶



三重創生ファンタジスタ
文部科学省
地(知)の拠点